

山スキー山行報告 (白馬ツアー2日間の2日目)

白馬・遠見尾根の支尾根 村尾根の滑降

2021年2月7日(日) 晴のち雪・みぞれ

メンバー 5名(土佐、山田、青松(SL)、永岡、中村(L))

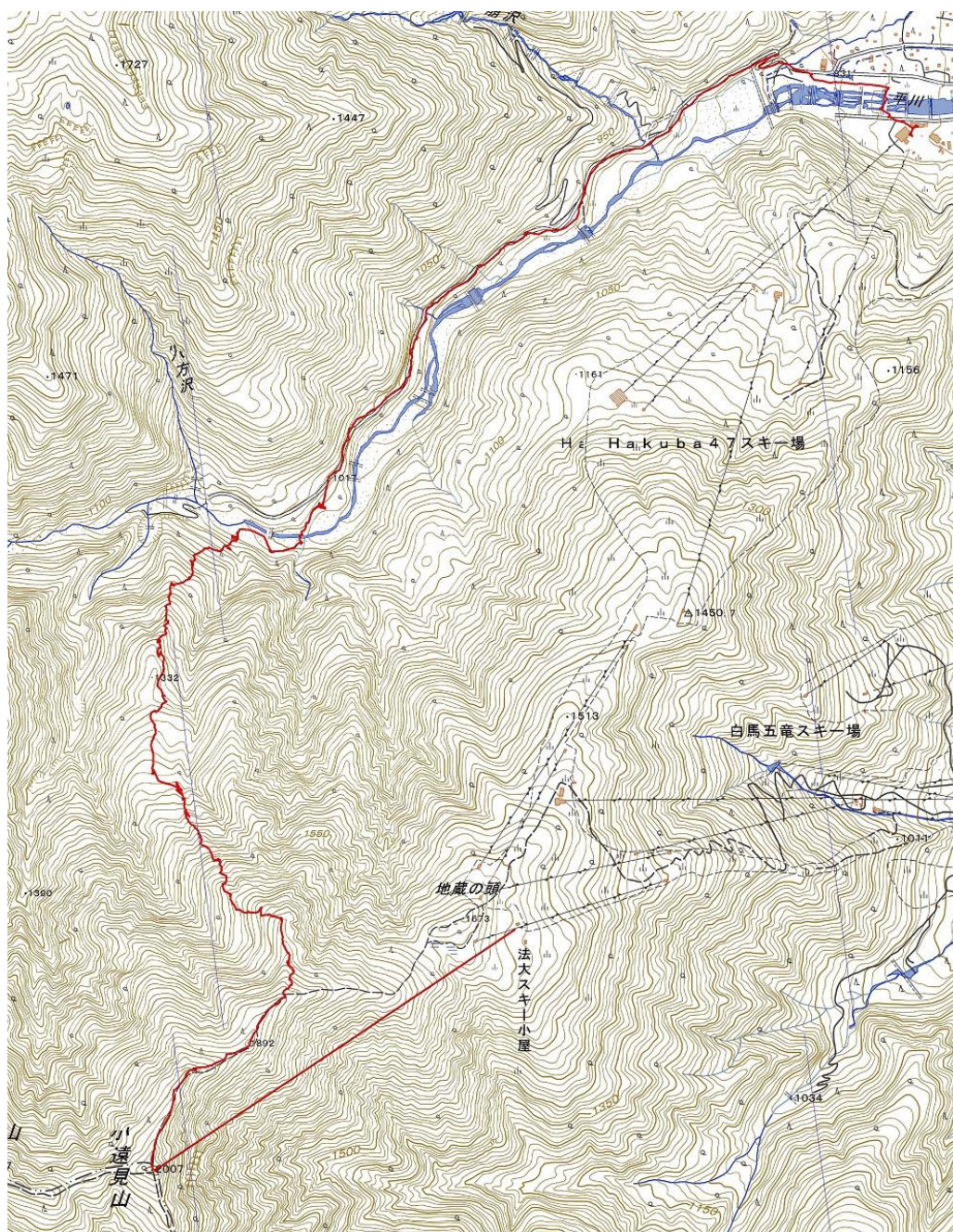
行程 47スキー場リフト利用(ゴンドラ8:30発→ラインC→ラインE)

ラインE終点9:10発→一ノ背髪(1892m)→小遠見山(2007m)10:45→一ノ背髪近くの村尾根ドロップイン地点(1850m)11:05→平川合流・渡渉(1000m)13:35→平川林道→47スキー場駐車場14:10着

動画リンク <https://youtu.be/AIEBySLG5fA>

(ファイル名 20210207 遠見・村尾根 修正.mp4)

ヤマレコ報告 <https://www.yamareco.com/modules/yamareco/detail-2911568.html>





47 スキー場ラインCを降りたところ これからラインE乗場へ滑り込む



遠見尾根をシール登行

もくもくとシール登山をし続ける。その結果、一ノ背髪を通り過ぎて、小遠見山まで来てしまう。ここに来て、行き過ぎたことを地図と GPS で気づく。「アルプス平駅(60分)」表記。



小遠見山で、シールをはずして滑走モードにし、一ノ背髪近くの村尾根の分岐点までに戻る。

以降、地形図とコンパスと GPS をフル活用し、村尾根滑降終了まで慎重にコースを確認しながら下降した。また、デジタル無線機4台も活躍。

そして、天気予報通り、天気が崩れ始め、滑降にはなんとか支障ない程度に視界も悪くなってきた。



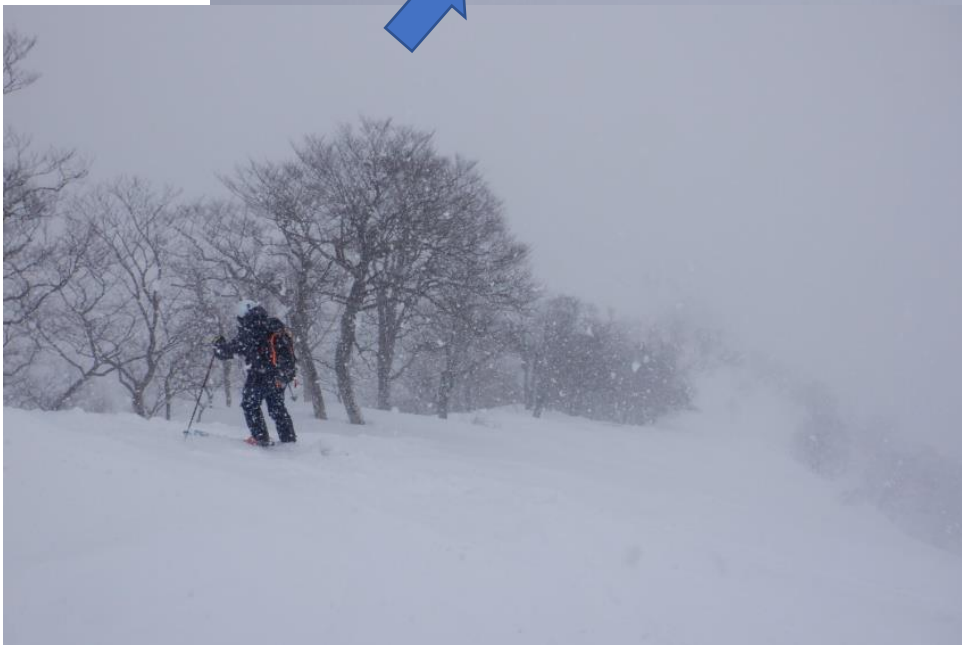
晴れていれば、こんなに絶景ビューポイント 一ノ背髪 2020.3.1



今回、一ノ背髪の道標が埋まっていた、一ノ背髪に到着したことを見逃してしまった。
次回からの反省として「アルプス平駅(35分)」の「35分」を確認事項としたい。



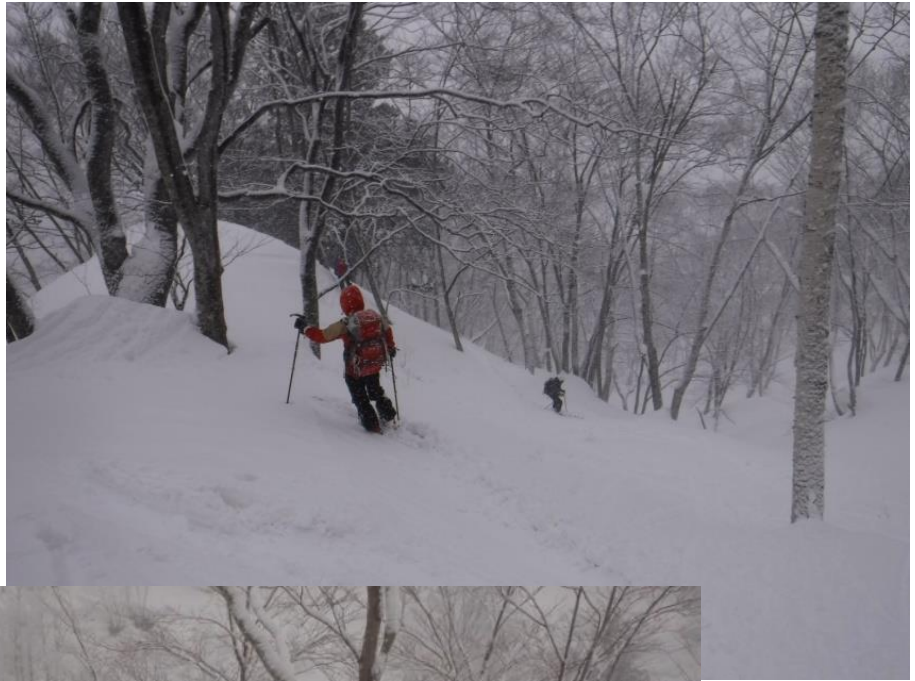
村尾根の滑降開始



現在地及び進行方向の確認

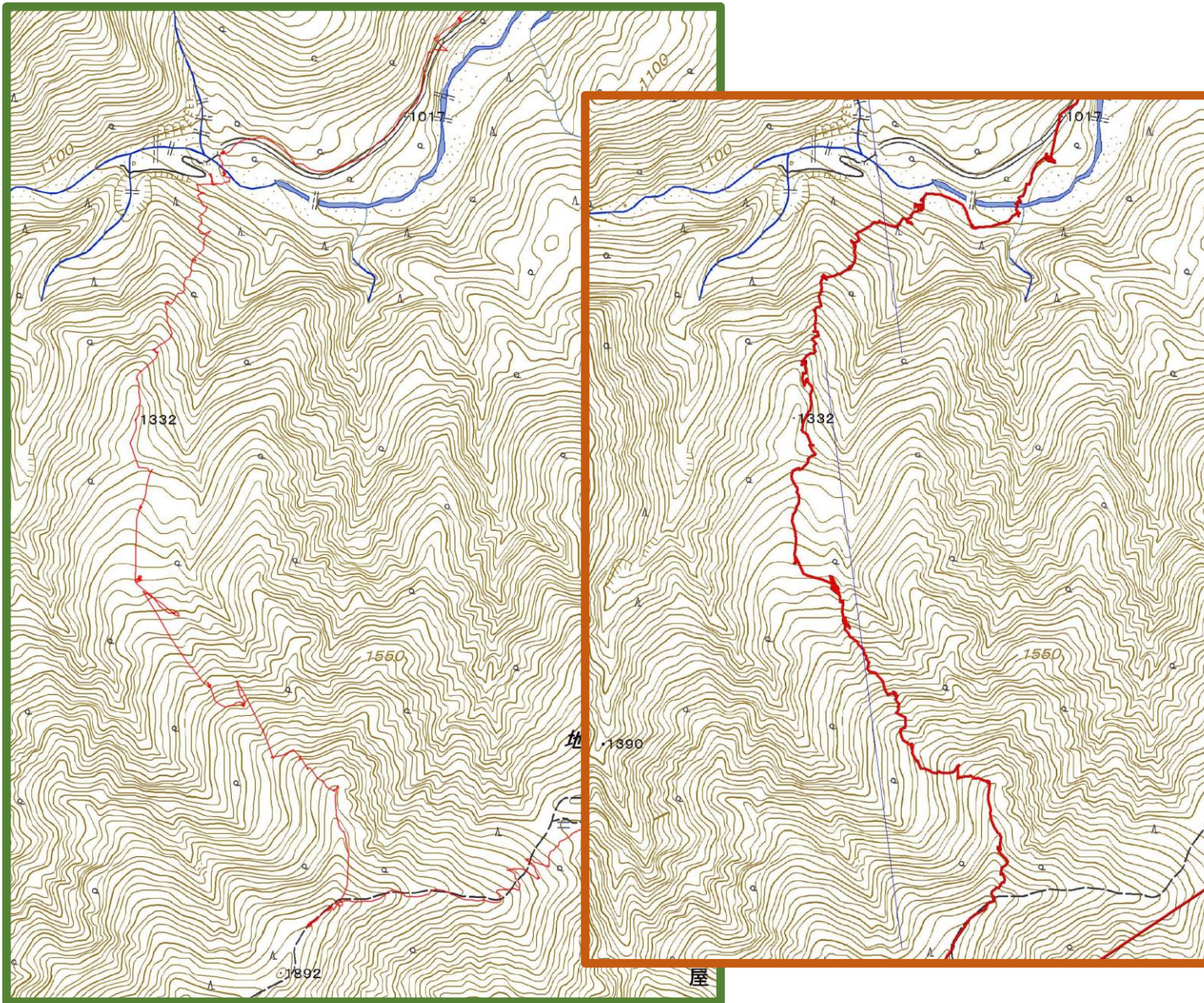






今回は、1人を除いて、ためらいもなくスキー靴のままじゃぶじゃぶと渡渉を行った。
また、平川林道は、八方尾根からのデブリがいたるところで見られた。

前回 (2020. 3. 1) のトレース(左)と今回 (2021. 2. 7) のトレース(右)の比較



今回の渡渉ポイントとは異なり少し上流側で渡渉している。
同じ場所で渡渉したように思われたが実は違った。

前は村尾根終盤の 1332mポイントをしっかり通過している。
今回、最初からこの 1332mポイントの尾根に乗ることができず、トラバース気味に尾根に戻ることができたが、地形図に現れない小さな沢を横断し、不安定な場所があった。

最後に、藪田さんら 3 人の遭難事故から 5 年を過ぎたが、慰霊も兼ね毎年訪れたいと考えている。